

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： BRST-135

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
乳がん (HER2陽性)	TCHP療法	21日間	6コース+α	<input type="checkbox"/> 進行/再発 <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	高/中	Ann Oncol 24: 2278-84, 2013 Lancet Oncol 17: 791-800, 2016

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	パージェタ 生理食塩液	840mg 250mL	点滴静注	初回のみ 60分	↓																				
	パージェタ 生理食塩液	420mg 250mL		2回目～ 30分																					
②	トラスツズマブ 生理食塩液	8mg/kg 250mL	点滴静注	初回のみ 90分	↓																				
	トラスツズマブ 生理食塩液	6mg/kg 100mL		2回目～ 30分																					
③	デキサート パロノセトロン アロカリス	9.9mg 0.75mg/50mL 235mg	点滴静注	30分	↓																				
④	ドセタキセル 生理食塩液	75mg/m ² 250mL	点滴静注	60分	↓																				
⑤	カルボプラチン 5%ブドウ糖液	AUC 6 250mL	点滴静注	60分	↓																				
⑥	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				
＜術前6コース施行後、以下を術後合わせて計1年間＞																									
⑦	トラスツズマブ 生理食塩液	6mg/kg 100mL	点滴静注	30分	↓																				

＜注意事項/備考＞

- ✓ 【投与期間】術前6コース施行後に手術→その後術前・術後を通して計1年間トラスツズマブ単剤（6mg/kg、2週間ごと）を投与
- ✓ PER：初回のみ840mgを60分かけて投与、2回目以降は420mgを30分かけて投与
- ✓ HER：初回8mg/kgを90分かけて投与、2回目以降は6mg/kgを30分かけて投与
- ✓ 浮腫（DTX）：総投与量350-400mg/m²以上で頻度上昇。足のむくみなどの症状に注意、予防のためのDEX内服も検討
- ✓ 心障害：投与中は心エコー等を用いて心機能評価を

✓ インフュージョンリアクション：悪寒、発熱、呼吸困難など。状況に応じて抗ヒスタミン薬や解熱鎮痛薬などの投与を検討

⋮➤



